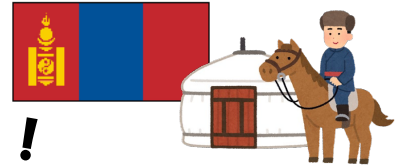




モンゴル国の方々が 日本の看護を学びに来校されました！



秋晴れの2023年11月14日(火)「JICAモンゴル国医師及び看護師の卒後研修強化プロジェクト」が実施する日本での研修の一環として、このプロジェクトに従事する看護職の方々8名が日本の看護教育の現場を視察するために来校されました。当日は当大学校教員からの講義を受講し、その後活発な意見交換が行われました。また、学内の実習施設等の見学も行われました。ご来校、ありがとうございました。

ご挨拶

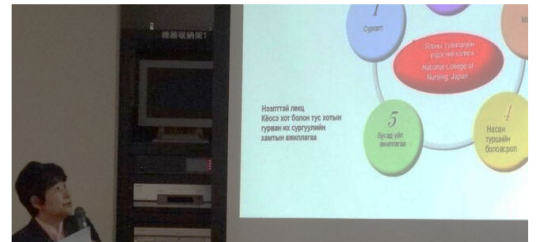


大学校長
萱間真美



当大学校名が記された掛軸を贈呈いただきました。
(左) モンゴル国スファートルスファートル地区保健センター看護部長
アマルツェンゲル氏

講義



「大学校全般の教育、カリキュラム、
実習指導体制について」
看護学部長 飯野京子



「日本の看護教育制度
-看護基礎教育・
卒後教育・継続教育-」

看護教育学教授
亀岡智美

講義・演習「4年生統合演習」



成人看護学助教
長岡波子

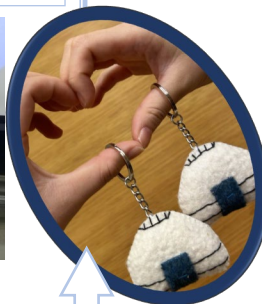
研究課程部長
綿貫成明



講義後の質疑応答セッション



学生の経験共有
成人看護学講師 梅田亜矢 (左)
4年生2名 (右)



学生が研修生からお土産を頂きました。

記念撮影

